



Toyama New Industry Organization

# イノベーション推進センター

産学官の連携とイノベーションの推進による  
富山ならではの新産業の育成・創出

## 5. 産学官連携の推進

### ■ グリーン成長戦略分野の取組み

地球温暖化対策で成長が期待される産業分野として「次世代自動車」、「環境・エネルギー」を含む新たな「グリーン成長戦略」分野の取組みを推進するため、セミナー等の開催や先進地視察による情報提供、情報交換の場を提供します。また、産学官グループによるこの分野に係る研究開発を支援します。

	単独企業枠	複数企業枠
委託額	500万円/年以内	1,000万円/年以内
委託期間	最長3箇年度	

### ■ ロボット技術研究ネットワークの推進

次世代ロボット関連産業の創出、育成、ロボットの利活用を促進するため、情報提供、情報交換の場を提供し、セミナー開催等により、ネットワークを推進します。

### ■ 医薬工連携イノベーション創出の推進

医療現場等における多数のニーズをもとに、医薬品関連企業やものづくり企業と医療・介護関係者、医療機関等が連携し、イノベーション創出を推進します。

### ■ アルミ産業成長力強化戦略の推進

アルミの特性を活かした研究開発プロジェクトの事業化やアルミのグリーン化に関する研究開発を支援するほか、インターンシップ、海外技術者との交流を通じた人材育成等を実施します。

### ■ ヘルスケア産業育成創出の推進

ヘルスケア産業研究会を設置し、セミナー開催、コーディネーターによるマッチング活動、ヘルスケア製品開発の支援等を行います。

### ■ IoT・AI活用等生産性向上支援

IoT等の初期導入に関する総合的な相談対応を実施します。企業での出前講座、指導者派遣による企業課題の解決に向けた提案も行っていきます。



デジタルハブ  
(技術交流ビル1階)

## 6. 新産業・新技術の創出支援

### 産学官オープンイノベーションの推進

#### ● 新商品・新事業創出枠

バイオ、深層水、環境・エネルギー、ものづくり、航空機、医薬工連携、次世代自動車、ロボット、ナノテクなどの成長分野を中心に、産学官グループから研究開発テーマを公募し、新商品・新事業創出に結びつく研究開発を支援します。

委託額	200万円／年以内
委託期間	最長2箇年度



**深層水** 富山湾海洋深層水の電解質を活用した病者用食品としての経口補水液の開発(医薬品・化粧品、健康食品・飲料等の製造メーカー&富山大学)



**ナノテク** 環境配慮型疎水化CNFマスターバッチの開発(産業機械メーカー&富山県立大学)

#### ● 新ものづくり戦略推進枠

産学官グループから研究開発テーマを公募し、先端技術の実用化に向けた製品開発やCNF・高性能素材の開発・加工に係るコア技術の展開・事業化を支援します。

委託額	500万円／年以内
委託期間	最長2箇年度

#### ものづくり研究開発支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取り組みに対し助成します。

助成率	1/2
限度額	200万円
助成期間	最長2箇年度

#### 成長型中小企業等研究開発支援

特定ものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発について、中小企業等及び地域の大学等との研究機関等が連携して行う取り組みを支援する事業に関し事業管理機関として支援します。

CASE

2

株式会社富山環境整備 松浦 昂司 取締役

▶ P.7 ● ものづくり研究開発支援事業

### 再生プラ・ゴムシール材の高強度化、高機能化模索 基礎研究から製品化・実用化を試みるまでに

廃棄物のリサイクルに積極的な富山環境整備。「戦略的基盤技術高度化支援事業(現:成長型中小企業等研究開発支援事業)」(平成30年度)の採択を受けて進めた「ナノマルチ複合化による高機能性高分子部材の商品化」では、再生プラスチックにカーボンナノファイバーを均一に混ぜることを模索。信州大学との共同研究で、ある溶媒を用いるとそれが可能なことを突き止めた。また掘削機用のゴムシール材の高機能化にもチャレンジ。同大学や素材メーカーの協力を得て、カーボンナノチューブを配合することで耐ガス性や耐薬品性を高めた。そして「ものづくり研究開発支援事業」(令和3年度)の助成を受けて再生プラスチックの製品化に取り組み、ゴムシール材はメーカー協力の下、実用化試験に入った。

「廃棄物を扱っている関係で、社員皆がリサイクルへの関心が高く、次々とテーマが上がってきます」と語るのは松浦昂司取締役。「技術開発の支援は積極的に活用させていただきます」と付言した。

#### ● 熱可塑性樹脂へ加熱加工することができる固形状に変換



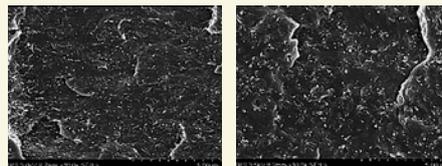
1%TOCN水分散液



CW Solid粉末粉

▲水に分散しているカーボンナノファイバーを、ある溶剤に置換するとCW Solid粉末という固形物になる。これによりプラスチックに均一に混ぜることができた。

▼マテリアルリサイクルを積極的に推進する同社の松浦昂司取締役。



▲ゴム複合材開発にあたってのサンプルの拡大写真。ロール混練による理想的なカーボンナノチューブの分散混合(左)を、今回の開発に合わせて導入した二軸混練押出装置でも同様の分散混合(右)を実現することに成功した。



## 7. 富山県ものづくり研究開発センター

### ● 富山県ものづくり研究開発センターの概要

センターは富山県産業技術研究開発センターと新世紀産業機構が共同で運営しています。

10m法の電波暗室、最先端設備等設置スペースであるデジタルものづくりラボ、高性能素材ラボ、CNF製品実証試作ラボ、製品機能・環境負荷評価ラボ、オープンイノベーション・ハブと、研究開発スペースである開発支援棟で構成されています。



### ● 最先端設備の開放

- 企業や大学に広く開放します。
- 最先端設備は利用者自らが操作することができます。また基本操作や高度に利用するための技術講習を行います。

### ● 研究開発プロジェクトの推進

- 開発支援棟の企業スペースやプロジェクトスペースを活用した研究開発を推進します。
- 異分野融合による技術シーズを創出し、研究開発プロジェクトに繋げる研究会を実施します。

### ● 実践的なものづくり人材の育成

- 実践的で高度な知識を有する人材育成のため、長期インターンシップの受け入れや、人材育成講習会を実施します。
- 共同研究方式による企業の若手技術者の育成に取り組みます。

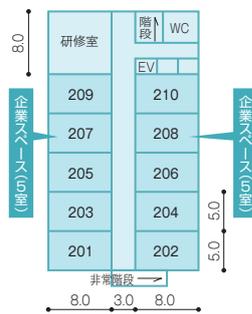
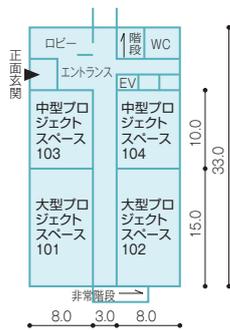
### ● 異分野・異業種交流の促進

- 異業種交流セミナーや研究会を開催します。
- 知的所有権センターとの連携により、個別企業の知的財産の一層の活用を図ります。

### ● 開発支援棟の研究スペース

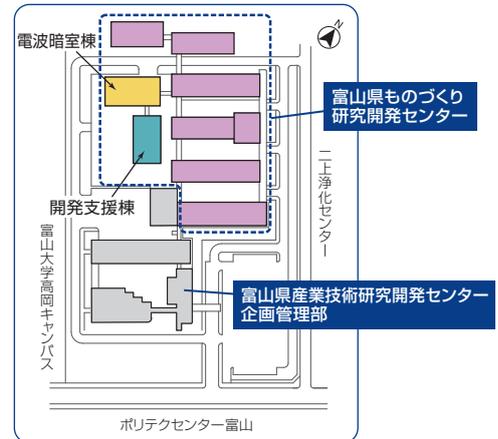
カードキーシステムにより入居者は24時間利用できます。

[1階]		[2階]	
プロジェクトスペース		企業スペース	
使用料金	80㎡(2室) 月額 184,300円	使用料金	40㎡(10室) 月額 92,100円
	120㎡(2室) 月額 276,500円		



電波暗室(10m法、小型)／外部からの電磁波の影響を受けず、また、外部機器に影響を与えない電氣的に隔離された部屋。

### ● アクセス



### ● 交通アクセス

- 車の場合**
  - 新高岡駅から約20分、高岡駅から約15分
  - 能越自動車道 高岡北インターから約10分
- バスの場合**
  - 新高岡駅前発 加越能バス「城光寺運動公園(富大高岡)」、乗車約30分「富大高岡キャンバス」下車 徒歩3分
  - 高岡駅前発 加越能バス「城光寺運動公園(富大高岡)」、乗車約15分「富大高岡キャンバス」下車 徒歩3分
- 路面電車の場合**
  - 高岡駅発 万葉線、乗車約20分「米島口」下車 徒歩約20分

高岡市二上町122  
 (富山県産業技術研究開発センター敷地内)  
 TEL.0766-50-8280 FAX.0766-50-8283